

自主放送番組の内容について

「地域」・「ひと」・「暮らし」にスポットをあてた地域密着番組の制作を軸とし、市民福祉の増進と地域振興に資する魅力ある番組を放送しています。

ニュースや企画番組、学校番組などにおいては、地域や学校、集落支援員、地域おこし協力隊、南丹市、京都府など各組織と連携し制作しています。各組織の特色や活動を広くPRし、また情報共有のツールとして活用いただくとともに、番組には日頃から多くの情報を寄せていただいています。

今年度も昨年度と同様コロナ禍での活動であり、感染対策を万全に取材活動を行っていますが、緊急事態宣言が発出された間は、ニュースをはじめさまざまな催しの取材などに難しい部分がありました。ただ、外出が困難な時だからこそ、季節を感じる映像や地域の方から寄せられた話題を取り上げることを大切にしました。また参加者を制限して開催される講演会などの収録、懐かしいアーカイブ放送なども積極的に行いました。

アーカイブ放送では、故人となられた家族の元気な姿や過去の町並みなどが放送されると、「家族や親せきと観て懐かしんだ」「自分の住んでいる地域以外でも、過去の映像はとても面白く興味深い」などの意見が寄せられており、大変喜ばれています。

さらに、京都丹波高原国定公園5周年、京都大学芦生研究林100周年を記念した取り組みでは、関係機関と連携して写真展を開催したり、文化庁の森の京都「なんたん」エコミュージアム推進事業として映像制作にも取り組みました。

今後も視聴者の満足度を高められるような企画、喜びや楽しみ、活力を与えられる魅力ある番組の充実に努めていきます。

【ニュース番組】

南丹市情報センターの番組編成の中で柱となるニュース番組では、取材した内容を少しでも早く視聴者に届けること、ニュースをより深く取材し、内容を充実したものにすることをテーマに、週2回（水曜日、土曜日更新）のニュース番組を放送しています。

地域活動・スポーツなどに取り組む個人や団体、伝統芸能、食文化などにスポットをあて、インタビューなどを盛り込んだ特集は、市民からの反響も大きく要望も増えています。

また地域や学校が自分たちの活動を投稿いただく「おたより」のコーナーも件数が増え

ています。

CMは、南丹市内の事業所、南丹市を販売エリアとする企業CM、公共CM、年賀広告CM（文字放送）を行っています。

- 南丹市内や近隣地域のニュース
- 特集（市民活動や生活に密着した話題・啓発・文化活動・スポーツ活動の紹介・教育活動・地域活性化・生活情報、市役所からのお知らせなど・小、中、高校生のスポーツ・文化面の活躍、オリンピック・パラリンピック関連）
- すくすく4歳児(各保育所・幼稚園の4歳児を取材)
- おたより
- 赤ちゃんお祝い情報
- 南丹市ホームタウンとして京都サンガFC応援企画、J1昇格選手インタビュー他

【スポーツ・文化面で活躍する人に密着】

東京オリンピック・パラリンピックの開催決定以降、長期にわたり、スポーツで活躍する人たちを応援する特集番組に力を入れてきました。

オリンピックイヤーの今年度は、京都府での聖火リレーやパラリンピック採火式、オリンピック種目に打ち込む高校生を紹介したほか、スポーツ・文化両面で全国大会や近畿大会、中学の夏の大会で活躍する子どもたちを特集しました。また、将来オリンピックを目指す選手を継続して取材しており、今後の活躍も追いつける予定で、番組を通して地域で応援する機運も高まっています。

これらの番組は子どもたちにとっても大きな励みとなっています。

【特集・企画番組】

各種講演会や演奏会、団体の発表会、文化祭発表会などを収録し、放送しています。

- 南丹市市制施行15周年記念事業「オペラ内藤ジョアン」
- 園部小学校鼓笛演奏会
- 市長と語ろう、私たちのまちづくり
- 各中学校文化祭
- 各中学校 写真で振り返る修学旅行
- 南丹市図書館講座開設事業(城郭ライター萩原さちこ直伝「なんたん城めぐり入門」)

□森の京都「なんたん」エコミュージアム公開講座

「芦生の森からの恵み」「芦生の森ー過去・現在・未来を創造するー」「美山の火祭りー上げ松ー」

□森の京都「なんたん」エコミュージアム推進事業特別番組

『森とともに生きる京都丹波高原国定公園～生命のふるさとからの贈り物～』

□京都大学芦生研究林100周年記念講演会「未来へつなぐ芦生研究林」・記念式典

□京都丹波高原国定公園ビジターセンター 森里文化セミナー2021「京都丹波の中世城館」

□新成人へ 恩師からのメッセージ

□世界でいちばん貧しい元大統領と出会った大学生講演会

□PTA連絡協議会子育て研修会「これからの社会を生き抜く子ども達を育む 社会総がかりの子育て」大谷裕美子氏

□スポーツ・文化賞表彰式

□南丹市人権研修会（「インターネットによる人権侵害」佐藤佳弘氏）

□市民の情報広場

【生中継番組】

中継車や中継設備を使って、参加者や視聴者からも喜んでもらえる臨場感あふれる番組を放送しています。

コロナ禍でも、感染防止対策を徹底した上で、少年サッカー大会を例年通り開催し、生中継で放送しました。

□南丹市議会定例会本会議（6・9・12・3月）

□第8回じゅういちくんカップ少年サッカー大会（12月）

□南丹市成人式（1月）

【スクールフェイス】

幼稚園・保育所・小学校・中学校・高校などから投稿された入学式、卒業式、運動会、修学旅行や学習発表会、文化祭などを編集し、放送しています。また、今年度からは南丹のぞみ園の活動も放送しています（中学校は、卒業式・入学式・体育祭・文化祭は情報センターで収録）。

中学校の文化祭は、コロナ禍で保護者の参加が出来なかったため、昨年引き続き情報センターで収録し放送しています。

【京都府との連携番組】

京都府南丹広域振興局からの委託を受けて、南丹市・亀岡市・京丹波町の話題を取材する番組「とれたて新鮮！森の京都丹波っ！！」、「京都丹波サイクルツーリズム推進事業PR動画」を制作しました。

また京都府広報番組「京都ライブ！」（KBS京都制作）の再放送もしています。

【森の京都「なんたん」エコミュージアム推進事業】

文化庁の地域文化財総合活用推進事業として、人材育成事業としての『公開講座』、『地域学芸員養成講座』の記録、また情報発信事業として、今年度は『森とともに生きる京都丹波高原国定公園～生命のふるさとからの贈り物～』をテーマに特別番組を現在制作、市民が地域の歴史や文化に一層興味を持てるコンテンツ作りに励んでいます。

【南丹市や市管轄機関、福祉事業所、高等教育機関、NPO団体などとの連携による番組】

図書の新刊案内や行事案内を広報する「図書館だより」、社会福祉協議会や地域活動支援センター、福祉施設等の広報番組「ふくしの森」、南丹市食生活改善推進員協議会によるレシピ紹介「かんたん！体にいいレシピ」、明治国際医療大学と南丹市の協働による「ピンピン！健幸のツボ」、子育て応援番組「ぼこハグ」、そのほかニュース内での市役所からのお知らせなどを放送しています。

なお、これらの番組については企画段階から協力し、撮影・編集を行っています。

【JAトピックス】

JA京都制作の農業関連情報番組として、営農情報や活動報告などを放送しています。

【文字放送・TV週報】

公共機関・学校・各種団体等からのお知らせを放送。年々依頼数が増加しています。
文字放送枠を使い、市内各企業の年賀広告も行っています。

【災害時の対応について】

災害時には、緊急対応項目と災害放送についてのマニュアルに従い、緊急放送ができる体制をとっています。

また、河川監視カメラの放送や災害発生時の市民の行動や防災について、広報番組を制作して放送しています。

なお、コロナ禍にあっては、南丹市からのお知らせや市長メッセージ(手話通訳付き)の迅速な放送、ならびに新型コロナワクチンに関連するお知らせを制作しました。

【放送施設見学の受け入れ・教育支援】

児童・生徒の情報教育に関する施設見学やゲストティーチャー、勤労体験学習の講師派遣を行いました。

- 園部中学校・園部高校附属中学校・美山中学校（初）勤労体験学習、八木西小学校・八木東小学校・美山小学校・園部小学校ゲストティーチャー、園部小学校施設見学など

【自主放送番組のアーカイブズ】

自主放送番組の過去の映像は南丹市の財産であり、過去の映像を番組編集に利用する機会が増えています。アーカイブ化した番組を利用して、「もぎたて傑作選」、「懐かScene」、「なんたんテレビアーカイブズ」として再放送しました。

コロナ禍においては、急遽番組変更を余儀なくされることがありましたが、アーカイブ放送に振り替えることで、地域の歴史を知る番組が見られると、大きな反響を得ました。また、卒業式や成人式を迎える方への「思い出アルバム」（入学式の映像を再放送）は大変好評です。

【その他】

各種機関のビデオ制作に協力しています。

- 二九精密機械工業株式会社 工場紹介動画制作
- 平成4年南丹市成人式 式典 インタビュー 写真パッケージ DVD（南丹市）
- 南丹保健所 喫煙防止教室（中学生ヴァージョン ビデオ）
- 南丹市市制施行15周年記念事業「オペラ内藤ジョアン」DVD・BD制作